ぬまた歴史探訪 #191

水源を守る

滝の不動堂

―下川田町 滝―

文化財調査委員の金井竹徳さんが沼田の歴史をご案内

優しさだけで人は救えない。仏教の教えの中には、慈悲に対して憤怒の教義が見られ、その中心が不動明王である。不動明王は怒りの面相で、煩悩や罪を断ち切る宝剣を右手に、悪霊などを縛り付ける羂索（けんさく）（綱）を左手で持つ。全ての罪穢（けが）れを燃やす火炎を背負う降魔の威容像である。

一方で、「お不動さん」の愛称で無病息災や五穀豊穣など庶民の尊崇を集めて山岳信仰と結びつき、岩場や水場、滝などにこの像を目にする。

下川田町の滝地区には、山麓から湧水量の多い清水が湧き出し、広範囲の人々の生活や農業に利用される。このため、自然の恵みへのあつい信仰は強く、不動明王が祭られる。

初不動の1月28日と7月15日が縁日で、昭和30年頃までの7月に、シダの一種「ウラジロ」の葉で屋根を葺いたみこしを担ぎ、滝地区の家庭を回る「田休み」の神事が行われた。なつかしい農行事である。

自然の恵み永久にあれ。滝の小さな流れは不動明王に守られ豊かに妙音を奏でる。

【写真上】炎を背負い、怒りの面相を持つ不動明王（観覧不可）
【下】不動堂の隣を流れる清水は現在も生活用水として利用

沼田市立図書館

休館日　月曜日、6月23日（木）～29日（水）、7月29日（金）
問合せ　図書館☎22-0550

新刊の紹介

『中高生のための哲学入門』
小川仁志／著　ミネルヴァ書房

2022年4月から18歳は大人です。これから大人になる中高生へ、異色の哲学者がおくる大人入門。

『絵解きニッポンのりもの図鑑』
山口雅人／著　イカロス出版

絵はがきを手掛かりに、文明開化以来のニッポンのさまざまなの乗り物を探り、楽しさを紹介。

7月の移動図書館

本を載せたワゴン「あかつき号」が各地を巡回します

1日（金）	10:30 ～ 10:50	利根川ダム統合管理事務所
	11:00 ～ 11:40	群馬県利根沼田振興局
	13:50 ～ 14:20	新町公民館
	14:30 ～ 16:15	升形小学校
5日（火）	9:50 ～ 10:15	岡谷町生活改善センター
	10:25 ～ 10:55	下発知町生活改善センター
	11:05 ～ 11:35	奈良町農事研修所
	13:30 ～ 13:50	上発知町生活改善センター
	14:00 ～ 14:20	中発知町生活改善センター
	14:30 ～ 16:15	池田小学校
6日（水）	11:00 ～ 11:15	屋形原農村婦人の家
	13:30 ～ 13:50	上川田町住民センター
	14:00 ～ 14:20	川田地区ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ
	14:30 ～ 16:15	川田小学校
7日（木）	13:35 ～ 14:15	愛宕老人ホーム
	14:30 ～ 16:15	沼田北小学校
8日（金）	9:50 ～ 10:05	横塚町公民館
	10:15 ～ 10:35	久屋原町公民館
	10:45 ～ 11:20	上久屋町多目的集会所
	13:15 ～ 14:00	利南東小学校
	14:20 ～ 14:50	沼須町農事研修所
	15:05 ～ 15:35	利南地区ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ
12日（火）	9:50 ～ 10:20	硯田町公民館
	10:30 ～ 10:55	堀廻町構造改善センター
	11:05 ～ 11:30	善桂寺町活性化センター
	13:30 ～ 14:10	町田町水田転作研修所
	14:25 ～ 14:40	薄根地区ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ
	14:50 ～ 16:15	薄根小学校
13日（水）	11:00 ～ 11:30	保健福祉センター
	13:45 ～ 14:00	旧利南中学校運動広場
	14:30 ～ 16:15	多那小学校
14日（木）	10:00 ～ 12:00	利根小学校
	13:30 ～ 13:45	利根支所
	14:00 ～ 14:20	老神地区集会所
20日（水）	13:45 ～ 14:15	十王公園
	14:30 ～ 16:15	沼田小学校
21日（木）	10:20 ～ 10:50	生枝集会所
	11:00 ～ 11:20	岩室集会所
	11:30 ～ 11:45	尾合集会所
	13:15 ～ 13:45	下古語父集会所
	14:00 ～ 14:25	上古語父集会所
	14:40 ～ 16:15	白沢小学校
22日（金）	13:00 ～ 13:30	旧利根支所利根出張所
	13:50 ～ 14:05	日影南郷集会所
	14:50 ～ 16:15	沼田東小学校

※令和4年度より一部ステーションの巡回順・時間が変更となりました
※テラス沼田立体駐車場をご利用ください

ぬまたブランド農産物認証者

いのもと園 ―利根町園原―

代表　新井 英伺（えいじ）さん（写真右）

地域に愛されるトマト目指して

自然豊かな園原でトマト栽培を行う新井英伺さんたち。3年かけて作った堆肥を使い、こまめに手入れをして栽培したトマトは、濃厚で甘味と酸味のバランスが良いと評判だ。

そのトマトを使ったジュースは水も食塩も一切加えず約30分ゆっくり火を通すため、生のトマトをかじったような新鮮さに驚く人が多い。

「周りの皆さんのおかげで今がある。今後も一生懸命学んで利根沼田の皆さんに一番に愛されるトマトを作りたい」と新井さんは熱意を語った。

市内主要販売所
※時期によっては取り扱い無し
- ＪＡ農産物直売所 食彩の森
- ＪＡ農産物直売所（街なか天狗プラザ内）
- 南郷市場（しゃくなげの湯地内）
- 井土上町農産加工物直売所

読者プレゼント
抽選5人
トマトジュース 尾瀬の朝露
1本1,000ml
（1,200円相当）

応募方法　はがき、または市ＨＰ応募フォームに住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙の感想や要望を書いて応募。プレゼントは市役所で受け取り
締切　6月24日（金）必着
宛先・問合せ
〒378-8501 沼田市下之町888
秘書課広報広聴係☎内線4008

No.20 ぬまたの旬をクッキング

簡単☆とまとの炊き込みご飯
旬のトマトを丸ごと1個使用して野菜不足解消

クックパッドでレシピ公開中
沼田市クックパッド　検索

地域おこし協力隊だより No.20

髙津　修

尾瀬高と棚田を調査中

薄根地域ふるさと創生推進協議会（山口耕会長）による棚田復活活動4年目、棚田オーナー様も24組になりました。「つなぐ棚田遺産」の認定を受け、ホタル再生事業は昨年延べ200人以上が鑑賞会に訪れ、順調に進んでいると感じます。非常に良い時期に地域おこし協力隊となり、充実した期間を過ごすことができました。任期は残り半年。今年度の棚田オーナー制度事業のメインの取り組みが完了するまで在籍できるため大変ありがたいです。

昨年度からは尾瀬高校と連携して、石墨棚田周辺の植物や生物の生息調査を行い、子ども用の環境学習副読本の制作を進行中。先月は第2回目の調査として、同校の星野先生と生徒25人に石墨棚田の隅々まで調査していただきました。結果が大変楽しみです。

石墨棚田ホタル観賞会
6/20～7/5 頃開催
詳しくはHPまで

石墨棚田の調査を行う尾瀬高校の生徒たち

問合せ　観光交流課交流推進係☎内線5031

チャレンジ手話 梅雨 20

唇の下につけた右手3指のつまみをこめかみにつける

指を広げた両手を上から下へ2回下ろす

動画で練習しよう
応用編も収録
YouTube

問合せ　社会福祉課
障害福祉係☎内線3109